令和7年度 事 業 報 告 書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

特定非営利活動法人たすけ愛ふくろう清田

1　事業実施の成果

・日常生活支援事業は、活動時間前年比83%と計画大幅割れ、利用会員は増えたが協力会員入会が無かった。
・「お茶の間カフェふらっと」は年間利用者数 1,930名（月平均160.8名）と着実に伸長した。
　オカリナ 12～15名、ヨガストレッチ 12～14名、居酒屋サロン 12～15名と、参加者数が拡大している。
・「さぽーとほっと基金助成」を受け、若者たちが高齢者へのスマホ支援を実施、夏休みには「子ども
　サロン」を開催し、高齢者と若者、子どもたちと集うことで交流を深めた。
　それぞれの場を通じ、子どもや若い世代と高齢者とのお互いの理解を深めることができた。
・イオンでの子ども食堂も順調に推移し、今年度10回の開催、子ども354名、その家族100名、計454名と
　1回平均45.4名の参加者で賑わった。

2　事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事 業 名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の決算額 （単位：千円）
①高齢者、障害を持っている人等、日々の暮らしの中で困難を抱えている方々への日常生活支援事業	・介護保険など公的サービスでは足りない支援や、地域社会での様々な決まりごとの狭間で起こっている困りごとを、チケットを介して気兼ねなくお願いしたり、協力したりする「助け合い」を組織的に広げる地域会員制助け合いの仕組みづくりを進めた。	(A) 随時実施 (B)清田区全域及び隣接地域 (C)30人	(D) 登録会員 (E) 125人	531
②元気で生き生きと過ごせる居場所づくり、地域サロン事業	・ 生きがい活動 ・ 情報交換活動 ・ 地域貢献活動	(A) 月～土曜日 10:00 ～ 16:00 (B) 清田区平岡 (C) 1人/回	(D) 清田区平岡地域住民 (E) 年間 1,930人 月平均 160人	498
③地域でともに生きる福祉の充実を目指すまちづくり事業	心と体の健康づくりに役立つウエルネスプログラムを開催。理学療法士やお笑いの講座を通じ、参加者の願いに応えた。	(A) 9月～12月 10回開催 (B)平岡地区会館カフェふらっと (C)延べ 20人	(D) 地域課題に関心のある市民 (E) 延べ77人	600
④「子ども食堂」を中心として、地域の様々な人が交わる多世代交流拠点作り事業	イオン平岡店の協力で子どもたちの居場所、多世代交流拠点づくりを目指した。	(A)会食形式 10回 (B)イオン平岡店 (C)延べ 191人	(D)イオン平岡近隣の5小学校 (E)延べ 454人	58

(2) その他の事業

事 業 名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数（3月末）	事業費の決算額 （単位：千円）
	実施せず			